

令和3年度学校評価表（外部評価）

No	外部評価項目（学校評議委員用）	評価			
		適切である	ほぼ適切である	やや不適切である	不適切である
1	自己評価の実施方法は適切か。 （重点目標、評価項目設定等は適切か）	80%	20%	0%	0%
2	取り組みは適切か。 （重点目標を受け、取り組んだ内容は適切か）	80%	20%	0%	0%
3	自己評価は適切か。 （自己評価の結果は適切か）	80%	20%	0%	0%
4	改善方策は適切か。	100%	0%	0%	0%

*学校評価についてのご意見やアドバイスをご記入して下さい。

・学校評価については適切に実施されている。今後の課題として教育に資する施設整備等の老朽化が顕著であるので、更新等のスケジュールかを期待する。

・東北の大学校の中でアグリビジネス学部があるのは宮城県の大学校しかなくここを選んで入ってくる学生があり、学生募集において志願者が増えていることに注目しました。さらなるピーアールをお願いします。

・時代のニーズに応え、資格取得の種類が増え、学生にとっても、社会人にとっても大きな支援の取り組みであり高く評価したい。

・施設設備の整備が学生の評価で毎年のように低いので少しずつ予算に応じて整備をお願いします。

・学生からの自由記述回答がしっかり上がってきているということは、学生も学校及び自身の学習に対して無関心にならず、目的意識をしっかり持って学生生活を送っている証かと考えられ、素晴らしいことだと感じます。

・コロナ感染症対策等しながらの大学校運営について、本当にご苦労されたかと思います。そのような中ですが、次代のニーズに合った対応がなされており、素晴らしいと思います。

特に、狩猟免許の取得への取組やタブレットの配布、みやぎの環境にやさしい農産物認証・表示制度やJGAPへの取組、機械研修への民間業者支援等新たな取組などにより、大学校の魅力が高まることが期待されますので、さらなるレベルアップをお願いいたします。

・地域推薦制度については、周知が足りなかった部分はあったのかもしれませんが、市町村が認識していない方の推薦は、実際問題として本当に推薦して良いのかという疑問は残っています。推薦時期の問題等再考した方が良いのかもありませんので、よろしく願いいたします。

・卒業生の進路状況の部分に、岩手大学への編入学の情報が載っていましたが、是非ともこれをアピールして、学生募集の1項目とした追加しても良いと思いますので、ご検討をお願いいたします。

・令和4年度の入学生は、募集人員枠より多いようですので、宮城県の将来の担い手の養成のため、御尽力をいただければと思います。

・定員確保されたことは本当に校長先生はじめ先生方の努力の成果だと思います。また今年度は、地域や企業との連携を積極的にされ、そのことを新聞等で県民に周知したことは学生諸君にとっても素晴らしい思い出になったり、自信になったこと、さらには、他の学生への刺激になったことと思います。是非来年度も継続していただきたいと思います。

・高大連携として貴大学校の講義を学生さんと一緒に高校生が聴講できたことは高校生にとって大学校への憧れや学生さんを身近に感じられたと思います。来年度もよろしく願いいたします。

・週2回ではありましたが、高校と大学校で直売することで、市民や県民の皆さんに親しまれる学校として定着しつつあると感じています。来年度もコラボできれば幸いです。